

正答表 国語

[1]			
(5) キュウゴ	救護	(1) 毀誉	きよ
(6) イ	射た	(2) 覇	は
(7) ヒカク	皮革	(3) 諦め	あきらめ
(8) ソウジュウシ	操縦士	(4) 嘲る	あざける

※1については、読みがなをひらがなで書いても、かたかなで書いてもよい。また、漢字は旧字体で書いてもよい。

[2]			
(問6)	(問4)	(問3)	(問1)
エ	ア	息子の	イ
	(問5)		(問2)
	ウ		エ

[3]														
(問5)										(問3)	(問2) ②	(問2) ①	(問1)	
										ウ	エ	B 功利主義的	A 国家市場	ア
										(問4)				
										イ				

200

100

20

[4]		
(問5)	(問3)	(問1)
エ	ア	エ
(問6)	(問4)	(問2)
ア	イ	ウ

(2-寺) 作文解答例 私は「多元論」の考え方を支持する。中学二年でのグループ学習による研究発表では、班員の一人が意見を頑固に主張して仲間の意見を聞かず、話が偏った方向に進んで本意な発表になった。三年の時は、前年の反省から班員全員が意見を出し合って様々な視点からの研究を行い、新たな観点による結論を得ることができて、発表はクラスで好評だった。この経験から、広く他者の知恵を集め、耳を傾ける「多元論」の考え方が良いと考える。(200字)

1		
[問 1]	$4\sqrt{2}$	問1 6
[問 2]	$\frac{-3 \pm \sqrt{17}}{4}$	問2 6
[問 3]	135 度	問3 6
[問 4]	$\frac{4}{9}$	問4 6
[問 5]	5.5 点	問5 8
[問 6] 解答例		問6 8

2		
[問 1]	$a = \frac{9}{8}$	問1 6
[問 2] (1) 解答例	【途中の式や計算など】	問2(1) 8
<p>2点P, Qの座標はそれぞれ(8, 16), (-6, 9)である。 よって、直線ℓの式は、$y = \frac{1}{2}x + 12$である。</p> <p>点Rの座標は、$(t, \frac{1}{4}t^2)$と表せる。 点Rを通り、x軸と垂直な直線 $x = t$ と直線ℓとの交点をAとすると、 点Aの座標は、$(t, \frac{1}{2}t + 12)$と表せる。 また、直線ℓとy軸との交点をBとすると点Bの座標は、(0, 12)である。 $\triangle OPQ : \triangle RPQ = OB : RA$ $= 12 : (\frac{1}{2}t + 12 - \frac{1}{4}t^2)$ $= 16 : 11$ であるから、$t^2 - 2t - 15 = 0$ これを解いて、$t = -3, 5$ $0 < t < 8$より、$t = 5$である。</p>		
(答え) $t = 5$		
[問 2] (2)	$\frac{13}{2}$	問2(2) 6

3		
[問 1]	$\frac{2\sqrt{3}}{3}$ cm	問1 6
[問 2] 解答例	【証明】	問2 8
<p>$\triangle ARC$と$\triangle PDO$において、 PQ // BCより $\angle ARC = \angle ADQ = 90^\circ$ $\angle ADQ = \angle PDO$より $\angle ARC = \angle PDO = 90^\circ \dots \textcircled{1}$ $\angle DQC$について $\angle DQC = \angle DAQ + \angle ADQ$ また、点Oと点Qを結び $\angle DQC = \angle DQO + \angle OQC$であるから $\angle ADQ = \angle OQC = 90^\circ$より $\angle DAQ = \angle DQO \dots \textcircled{2}$ また、$\triangle OQP$は$OP = OQ$の二等辺三角形であるから $\angle DQO = \angle DPO \dots \textcircled{3}$ よって、$\textcircled{2}$と$\textcircled{3}$より $\angle DAQ = \angle DPO$ ここで、$\angle DAQ = \angle RAC$より $\angle RAC = \angle DPO \dots \textcircled{4}$ $\textcircled{1}$と$\textcircled{4}$より、2組の角がそれぞれ等しいから</p> <p style="text-align: center;">$\triangle ARC \sim \triangle PDO$</p>		
[問 3]	$144\sqrt{2}$ cm ²	問3 6

4		
[問 1]	$3\sqrt{6}$ cm	問1 6
[問 2] 解答例	【途中の式や計算など】	問2 8
<p>頂点Aから線分BDに引いた垂線は、AKとなり、$AK \perp$ (面BKML) である。 立体A-BKMLの体積をV cm³とし、高さがAK、底面が四角形BKMLの四角すいとして求める。 $\triangle KAB$は、直角二等辺三角形なので、$AK = BK = 3\sqrt{2}$ cmとなる。 ここで、四角形BDHFにおいて、点Mから辺BFに垂線MSを引く。 $\triangle LMS \sim \triangle LHF$なので、$MS = x$ cmとし、$MS : HF = LS : LF$より、$LS = \frac{\sqrt{2}}{3}x$ となり、$FS = 4 - \frac{\sqrt{2}}{3}x$ $\triangle FSM \sim \triangle FBK$なので、$MS : KB = FS : FB$より、$x : 3\sqrt{2} = (4 - \frac{\sqrt{2}}{3}x) : 6$ すなわち、$x = \frac{3\sqrt{2}}{2}$ cm 四角形BKMLの面積 = ($\triangle FBK$の面積) - ($\triangle FLM$の面積) $= 3\sqrt{2} \times 6 \times \frac{1}{2} - 4 \times \frac{3\sqrt{2}}{2} \times \frac{1}{2}$ $= 6\sqrt{2}$ よって、$V = 6\sqrt{2} \times 3\sqrt{2} \times \frac{1}{3} = 12$ したがって、求める立体A-BKMLの体積は 12 cm³</p>		
(答え) 12 cm ³		
[問 3]	(線分KPの長さ) : (線分QNの長さ) $= 2 : 3$	問3 6
受 検 番 号		合計得点

正答表

英語

1	[問題A]	<対話文1>		<対話文2>		<対話文3>		4	4	4
	[問題B]	<Question 1>							4	
		<Question 2>	※ 1 については、共通問題の正答表に同じ							
2	[問1]	エ							4	
	[問2]	more than thirty							4	
	[問3]	different							4	
	[問4]	ウ							4	
	[問5]	オ							4	
	[問6]	エ							4	
3	[問1]	ウ							4	
	[問2]	イ							4	
	[問3]	ア							4	
	[問4]	education							4	
	[問5]	イ							4	
	[問6]	ア							4	
4	[問1]	important							4	
	[問2]	キ							4	
	[問3]	エ							4	
	[問4]	ウ							4	
	[問5]	イ							4	
	[問6]	イ							4	
	[問7]	<p>(正答例)</p> <p>For example, Meg and many Japanese people close the bathroom door when they leave the bathroom, though Judy and many Americans don't close the bathroom door after using the bathroom. But both of them have good reasons to do so.</p> <p>(40語)</p>								8